



### 今給黎教子さんの 愛艇「海連」に乗艇

■7月28日に開催されたミシマカップヨットレース前日の27日、出発となった枕崎に多くのヨットが集結。今給黎教子さんの愛艇「海連」の乗艇体験もあり、園児や小学生らは目を輝かせながら見学していました。



### 夏の風物詩 七夕飾りがまちを彩る

■「枕崎七夕の会」の笹竹配布が今年も行われ、多くの七夕飾りがまちを彩りました。8月3日には同会主催の七夕コンテストも行われ、工夫を凝らした七夕飾りがお目見えしました。



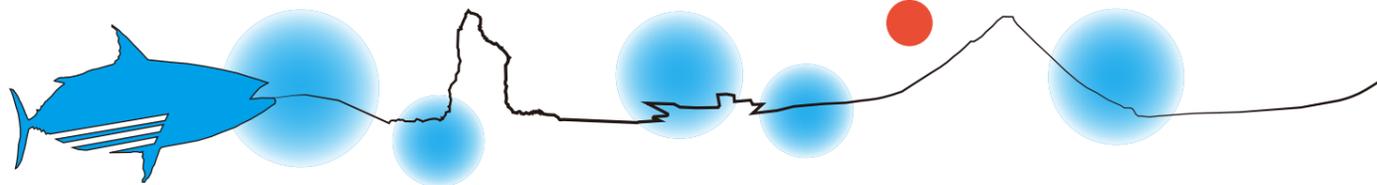
### 県建設業協会加世田支部 青年部と枕崎建設業組合 青建会がボランティア清掃

■7月25日に実施したボランティア清掃では、関係者約20人が4班に分かれ、総合グラウンドや枕崎港周辺などのトイレ清掃を行いました。



### 花渡川クラブ主催「カツオ三昧ツアー」

■7月23日、市内外から23人が参加して行われ、鰹節工場の見学やワラ焼きカツオのたたき作り体験など、参加者は「かつおづくし」の内容を楽しみました。



### 西之原清香さん 合同芸術展に初出品 ～Libido(リビドー)展 鹿児島

社会福祉施設から生まれた芸術作品を県内6会場で展示するLibido展鹿児島に西之原清香さん(ふじ美の里)の絵画が8月3日から9月2日までの期間、鹿児島市のしょうぶ学園とマルヤガーデンズの2会場に展示されました。

西之原さんがふじ美の里で生活を始めたのは20数年前。当時から日々の出来事や旅行先での風景など見たものを記憶し、後日、色鉛筆とマジックを使ってカレンダーの裏に描き続けています。8月9日、しょうぶ学園を訪れた西之原さんは、自身の作品がずらりと並んだギャラリーを嬉しそうに鑑賞していました。



### 枕崎から稚内へ 電気自動車で列島縦断 ～日本列島縦断の旅 稚内情熱キャラバン隊

稚内青年会議所主催の「日本列島縦断の旅 稚内情熱キャラバン隊」が8月17日、枕崎青年会議所メンバーや市職員に見守られ市役所前を出発しました。

今年4月に友好都市となった稚内市は、メガソーラーや風力発電などの自然エネルギーの導入が進む環境都市です。そこで今回、電気自動車2台に稚内の特産品や景勝地などの写真をラッピングし、22日間かけて列島縦断します。稚内青年会議所の今村仁泰理事長は「全国各地で稚内と枕崎のPR活動をしてきます」と意気込みを話していました。旅の様子はブログに掲載しています。

<http://jyonetsuc.blog.fc2.com/>



キャラバン隊のみなさん

### 絵画に囲まれ歌にトークに盛り上がる ～森一浩氏とRENSによるミュージック&トークショー

7月29日に開幕した現代美術作家の森一浩さんの個展「森一浩展」の関連イベント「森一浩氏とRENSによるミュージック&トークショー」が8月26日、南浜館で開催されました。



トークショーの様子、左が森一浩さん

100人超の来場者は、森さんの作品が並び会場を代表するアコースティックグループ「RENS」の奏でる音楽を堪能。その後のトークショーで森さんは、自身の画家としてのスタイルや制作秘話などを披露したほか、来場者からの質問に答えていました。

「森一浩展」は9月17日まで南浜館で開催しています。



### 阿久根流 足から健康法を伝授 ～枕崎市高齢者の健康教室

枕崎市高齢者の健康教室が7月31日、市民会館で開催されました。講師に本市出身で、足の健康科学の権威としてテレビなどで活躍する桜美林大学の阿久根英昭教授が「転ばぬ先の足づくり」と題して講演しました。

阿久根教授は「『人間本来の足』を取り戻すことが大切。健康づくりは足づくりから」と話し、1分間でできる脚長調整法「阿久根マジック・エクササイズ」などを披露しました。



### ほっとホット フォトニュース



### 別府混成チーム熱戦を制す ～第57回枕崎市少年野球大会

枕崎市自治公民館連絡協議会主催の少年野球大会が7月28日から2日間にわたり開催され、16チームが熱戦を繰り広げました。

決勝は別府混成チーム(西白沢、板敷、山崎、真茅)と山手町チームの対戦。好プレーの連続で両チーム譲らず延長戦までもつれ込んだ試合は、別府混成チームの劇的なサヨナラ勝ちで幕を閉じました。

別府混成チームキャプテンの板敷亮成くん(別府小6年)は「お互いを信じ練習してきた成果が出せた」と嬉しそうに話してくれました。



### 鹿水高の魅力を発信！ ～「鹿水高フェア」初開催

鹿児島水産高校生徒によるさつまあげの製造実演販売や遠洋航海実習で捕ったマグロ(水高マグロ)の試食・販売のほか、モールス信号体験やにぎり寿司教室などが楽しめる「鹿水高フェア」が8月25日から2日間にわたりお魚センターで開催されました。

多くの観光客で活気づくセンター内で、生徒らは試食を勧めたり、商品説明をしたりと奮闘していました。